

# 第 1 1 回常任理事会報告

日 時 平成 2 2 年 3 月 1 5 日 (月) 午後 2 時～同 3 時 1 0 分  
場 所 日本歯科医師会 8 0 1 会議室  
出席者 <会 長> 江藤一洋  
<副 会 長> 住友雅人  
<総務理事> 黒崎紀正  
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、福田仁一、江里口 彰、  
上西秀則、後藤滋巳、荒木孝二  
日本歯科総合研究機構  
<研究部長> 石井拓男  
欠席者 <副 会 長> 井出吉信  
<常任理事> 佐藤田鶴子、寺下正道、伊藤公一、栗原英見、  
佐々木啓一

[議長 黒崎総務理事]

## 1. 開 会

住友副会長より、開会の辞。

## 2. 挨拶

江藤会長より挨拶が行われた。

## 3. 報 告

### 1) 一般会務報告

黒崎総務理事より、次の資料に基づき、一般会務報告がなされた。

一般会務報告 (平 22 年 2 月 15 日～同 3 月 14 日)

第 10 回常任理事会報告 (平成 22 年 2 月 15 日開催)

## 2) 会計現況報告

山崎常任理事より、次の資料に基づき、会計現況報告がなされた。

□平成 21 年度学会会計収支計算書(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

## 3) 重点計画の推進

### (1) 歯科医療への学術的根拠の提供

#### ▶平成 22 年度プロジェクト研究について

住友副会長より、標記について、学術研究事業打合せで協議した結果、以下の 3 つのテーマを選定したことを資料に基づき報告。今後、本テーマで各分科会に対して研究課題を公募することを決定した。

A：高齢者医療における歯科保存治療技術・素材に関するプロジェクト研究

B：非歯原性歯痛の診断・治療ガイドラインの策定に関するプロジェクト研究

C：摂食・嚥下リハビリテーションにおける診断支援としての舌機能検査法の確立に関するプロジェクト研究

・上西常任理事より、プロジェクト研究課題の公募にあたり、キーワードを提示した方が、より多くの申請が見込めるのではないかと意見があった。住友副会長より、キーワードを示すことで、本学会のテーマ選定趣旨が明確に伝わるメリットはあるものの、一方で、申請内容にバイアスがかかる可能性もある。各分科会が分担できる研究について主体的に検討していくことも重要である、と回答。荒木常任理事より、研究テーマ公募の段階から、キーワードを提示いただく方が良いと思われるので、来年度に向けて検討していく必要がある、との意見があった。

協議の結果、平成 22 年度プロジェクト研究課題の公募は、キーワードを提示しないことを決定した。

#### ▶平成 22 年度日本歯科医学会ワークショップについて

住友副会長より、標記ワークショップの開催概要について、資料に基づき説明。

#### ▶タイムスタディー調査について

黒崎総務理事より、標記について、WG を立ち上げて実施していく旨報告。

▶歯科診療ガイドラインライブラリーについて

黒崎総務理事より、標記について、第2回募集（2月22日締切）を行った結果、4件の応募があった旨資料に基づき報告。

引き続き、石井日歯総研研究部長より、収載部会におけるガイドラインの審査状況について補足説明。

(2) 歯科医療技術革新の推進

▶新たな治験活性化5カ年計画の中間見直しに関する検討会報告について

江藤会長より、標記について、資料に基づき報告。

(3) 専門医制度の在り方の検討

江藤会長より、標記について、専門医制在り方検討会を立ち上げて検討していく方針が示された。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし。

4) 会長報告

江藤会長より、日歯理事会における報告事項及び協議事項について、資料に基づき説明。

5) その他

▶日歯第165回代議員会質問事項について

江里口常任理事より、3月11日・12日に開催された日歯第165回代議員会質問事項について、資料に基づき報告。

・福田常任理事より、日歯代議員会で「抗血栓療法を受けている患者への対応について」と題する質問があったことに関連し、日本有病者歯科医療学会をはじめ関連学会が抗血栓療法に関するガイドラインの作成を進めている旨報告。

▶独立行政法人日本学術振興会特別研究員の募集について

黒崎総務理事より、標記について、資料に基づき報告。

○黒崎総務理事より、海外への歯科補てつ物等の委託に関する行為について、本学会、日歯、日本歯科技工士会、日本歯科商工協会及び日本歯科材料工業協同組合の5団体による「歯科技工物に関する打合会」を開催し、対応を検討した旨資料に基づき報告。

○住友副会長より、平成22年度診療報酬改定において、中央社会保険医療協議会から厚生労働大臣に提出された意見一覧に基づき説明。

#### 4. 協 議

##### 1) 重点計画の推進

###### (1) 歯科医療への学術的根拠の提供

特になし。

###### (2) 歯科医療技術革新の推進

特になし。

###### (3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

###### (4) 学会機構の改革

特になし。

###### (5) 国際連携の推進

特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築  
特になし。

2) 事業計画の推進

(1) 後援名義貸与について

黒崎総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、後援名義を貸与することを決定した。

(2) 役員派遣について

黒崎総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り承認。

3) その他

特になし。

5. 閉 会

住友副会長より、閉会の辞。